

● 令和3年度 第1回 交流会 『子どもの内分泌疾患（低身長）』 ●

講 師：広島大学病院 小児科 坂田 園子先生

実施日時：令和3年7月19日（月） 14：00～15：40

会 場：オンライン開催（ZOOM）・農林庁舎

対 象 者：成長ホルモンに関与する内分泌疾患の子どもの家族、支援関係者、
関心のある方

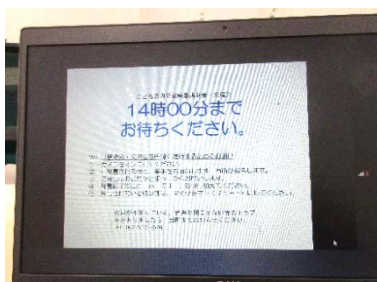
参 加 者：家族1名、保健師4名、看護師2名、養護教諭1名、

施設職員1名

担当：西部保健所広島支所

● 講演内容

- ① こどもの成長について 食生活・運動・睡眠・遺伝など
- ② 低身長と成長ホルモン分泌不全 正しい身長の評価、成長曲線、精密検査
- ③ SGA 性低身長 SGAの要因、日本での低出生体重児の増加
- ④ プラダーウィリー症候群、ターナー症候群
症状、問題点、治療、成長ホルモンの治療効果について
- ⑤ 思春期の異常、その他低身長をきたす疾患
思春期早発・遅発症、甲状腺機能低下症、脳腫瘍、愛情遮断症候群、アレルギー除去食に伴う成長障害
- ⑥ 成長ホルモン治療の実際について



● アンケート結果より

<参加された方の感想>

「保護者から治療や育児などの経験談が聞けて参考になった」

「来年も参加したい、たくさんの保護者の方とお話したい」

「定期的、継続的に身体計測をして記録する必要性、重要性を認識することが出来た」

● 相談員より一言

昨年度は新型コロナウイルスの影響で半数の交流会が中止となったため、今年度は全てオンラインもしくはハイブリッド方式での開催予定とした。

今年度初めての講演・交流会。西部保健所広島支所のZOOM主体の下、医師との接続テストも行い本番に備えた。初のオンライン開催は例年の成長ホルモンの交流会より申し込みが少なかったが、講師に丁寧に質問に答えて頂き、ご家族の貴重な声も聞くことが出来た。

コロナ禍でご家族同士の交流の形も変わってきたが、オンラインならではの良さを沢山の方に体験して頂ければと思う。